

平成30年小田原市議会12月定例会

厚生文教常任委員会資料

資 料 名	所 管 課	頁
小田原アリーナ サブアリーナ屋根改修設計について	ス ポ ー ツ 課	1
保育所給食調理業務の民間委託について	保 育 課	3
学校給食調理業務の民間委託について	学 校 安 全 課	4

平成30年12月5日

小田原アリーナ サブアリーナ屋根改修設計について

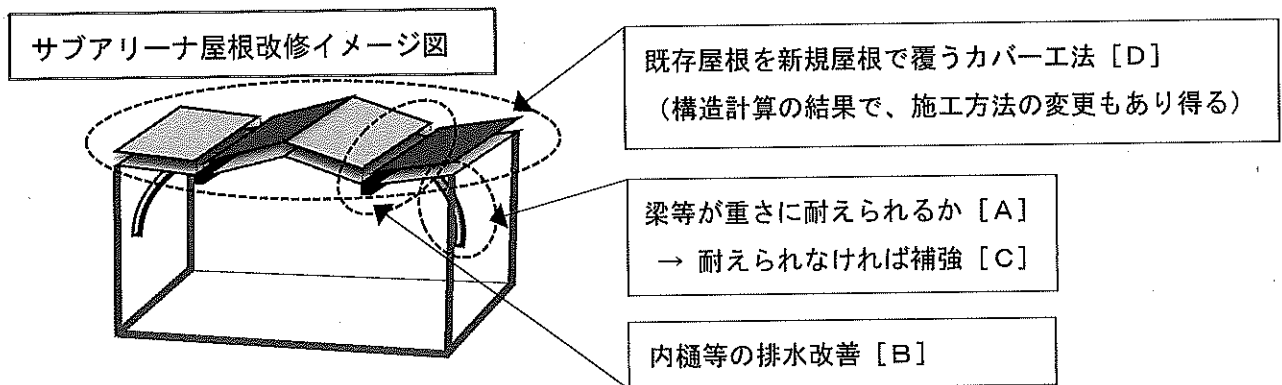
1 事業概要

小田原アリーナは、築21年余が経過し、数年前からサブアリーナの天井の雨漏りがひどくなり、数箇所穴が開いている。降雨の際は、雨水が床に落ち、利用に支障をきたしているとともに、雨漏りにより床面も傷み始めてきていることから、早急にサブアリーナの屋根改修を行う必要がある。

屋根改修工事は、既存の屋根を新たな屋根で覆う施工方法を想定していることから、既存の梁等の構造物がその重さに耐えられるか否かの構造計算等を伴う基本設計と、その結果に基づく実施設計を行う。

2 業務内容

- ・基本設計業務（構造計算 [A]・排水構造検討 [B]）
- ・実施設計業務（構造補強 [C]・屋根改修工事 [D]）



3 事業費 6,939千円

繰越明許費

(単位：千円)

節	事業費			左の財源内訳		
	平成30年度	平成31年度	計	国県支出金	地方債	一般財源
13 委託料	0	6,939	6,939	0	0	6,939

基本設計 1,692千円

①構造計算等

実施設計 5,247千円

②構造補強設計 3,372千円

③屋根改修工事設計 1,875千円

ただし、基本設計の構造計算の結果、構造補強が不要と判断された場合、実施設計の②構造補強設計は不要となり、事業費総額は①と③の合計額となる。

保育所給食調理業務の民間委託について

1 目的

公立保育所の給食を安定的に供給するため、給食調理を業務委託する。

2 理由

正規・臨時職員ともに、高齢化が進む一方で確保が進まず、安定した給食の提供が見込みにくいいため。

◆公立保育所給食調理員(平成30年11月1日現在)

区分	人数	備考
正規職員	4人	平成31、34、35年度に定年退職
再任用職員	1人	平成31年度は勤務日数が減る見込み
臨時職員	12人	常勤換算にて積算

3 委託する保育所

曾我保育園(小田原市下大井104番地 定員45人)

〔現体制：再任用職員1人、臨時職員2人〕

4 今後のスケジュール

平成30年	12月	・保護者への説明
平成31年	2月	・契約締結
	3月	・受託者による保育所での業務確認
	4月	・業務委託の実施

※他の公立保育所の委託化については、職員の定年退職の時期を考慮しながら決定する。

学校給食調理業務の民間委託について

本市の学校給食は、平成14年度から調理業務の民間委託を開始した。

24の給食調理施設のうち、これまで19施設（共同調理場3場、単独調理校16校）で調理業務を委託している。

このうち、平成30年度に当該業務委託契約が終了する共同調理場3場と単独調理校10校に調理員の退職などを勘案して新たに調理業務を委託する2校を加えた計15施設（下表の下線のある施設）について、平成31年4月からの調理業務を円滑に開始するために債務負担行為を設定する。

1 債務負担行為の内容

事 項	期 間	限 度 額
学校給食調理委託料	平成30年度	千円 (予算計上額 0)
	平成31年度	313,136
	平成32年度	316,008
	平成33年度	316,008
	計	945,152

2 調理業務委託実施施設（平成30年度現在）

調理業務委託 契約終了年度	施 設 名
平成30年度	<u>橘学校給食共同調理場、豊川学校給食共同調理場、 国府津学校給食共同調理場、足柄小学校、芦子小学校、 大窪小学校、久野小学校、富水小学校、桜井小学校、 酒匂小学校、片浦小学校、東富水小学校、矢作小学校</u>
平成32年度	新玉小学校、山王小学校、町田小学校、下府中小学校、 千代小学校、富士見小学校

3 調理業務委託新規実施施設（平成31年度～）

施 設 名	施 設 名
	曾我小学校、報徳小学校

4 直営施設

施 設 名	施 設 名
	学校給食センター、三の丸小学校、早川小学校

